

学校の部活動に係る活動方針

大洲市立平野中学校

1 部活動は、本校の教育目標に則り、教育活動の一環として実施する。

2 活動目標

- (1) 信頼ある人間関係によって結ばれた集団を作る。
- (2) 自主的・意欲的に取り組み、技能・体力・精神力を向上させる。
- (3) 豊かな自己充実を図るとともに、望ましい生活習慣づくりに努める。
- (4) 芸術文化等の楽しさや喜びを味わい、豊かな学校生活を経験するとともに、豊かな感性・情操や創造力を育む。

3 設置する部活動及び主な大会等の予定

(1) 常時設置するもの

区 分	軟式野球部	女子バレーボール部	文化部
ア 中学校体育連盟主催のもの	総合体育大会（地区大会 6 月、県大会 7 月、四国大会等） 新人体育大会（地区大会 10 月、県大会 11 月）		
イ ア以外のもの	軟式野球連盟主催の大会 7 月、8 月、3 月	バレーボール協会が主催する大会 5 月（県大会 6 月）、12 月（県大会 1 月） 地域のバレーボール部で運営する大会（8 月、3 月）	パソコン検定 文芸 園芸活動 等

(2) 臨時に設置するもの

区分	陸上（駅伝）	水泳部
ア 中学校体育連盟主催のもの	総合体育大会（地区大会 6 月、県大会 7 月、四国大会等） 新人体育大会（10 月） 愛媛中学駅伝競走大会（11 月）	
イ ア以外のもの	大洲市駅伝競走大会（11 月）	

(3) 対外試合は、対外試合許可願いを提出し、校長が生徒のために必要と認めたものに限りに行うものとする。

4 具体的実践

- (1) あいさつの重視
- (2) 器具・用具・部室の整理整頓
- (3) 感謝の心（親に、地域の方々に、指導者に、教員に）
- (4) 一斉に練習できる態勢づくり（時間の有効利用）
- (5) 学年、能力に応じた技術の習得
- (6) 年間を通じて計画的に取り組もうとする態勢づくり
- (7) ねらいを達成しようとする意欲・集中力の育成
- (8) 人間関係の育成（先輩と後輩、生徒と指導者、教員）

5 活動運営及び活動時間・下校時刻・休養日等

- (1) 部活動顧問は、年間並びに毎月の活動計画を作成し、計画的に継続した活動を行う。なお、作成した活動計画は生徒及び保護者に配付する。
- (2) 1日の活動時間は、授業日は2時間程度、休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間で合理的かつ効率的、効果的な活動を行う。
- (3) 下校時刻は以下のとおりとする。

ア	4月～市郡総体	18:15	イ	市郡総体後～新人大会	18:00
ウ	新人大会～10月	17:30	エ	11月初旬	17:15
オ	11月中旬～12月	17:00	カ	1月	17:15
キ	2月	17:30	ク	3月	18:00

【共通理解事項】

上記時刻は最終時刻であり、天候や日没等の状況を考慮し、早めに帰宅させるようにする。

- (4) 休養日は以下のとおりとする。
 - ア 学期中は、週当たり2日以上休養日を設ける。
 - (ア) 原則として、平日は、水曜日を休養日とする。
 - (イ) 原則として、土曜日、日曜日は、1日以上を休養日とする。
 - (ウ) 上記の休養日がとれない場合は、休養日を他の日に振り替える。
 - イ 長期休業時は、ある程度長期の休養期間を設けるとともに、原則として、土曜日、日曜日は休養日とする。
- (5) 大会参加や大会直前の練習、休業中の練習試合等がある場合は、別途休養日を確保し、怪我につながるオーバーワークや疲労の蓄積などにつながらないように、生徒の体調面等に十分配慮する。
- (6) 熱中症事故防止の観点から、気象庁の高温注意情報や環境省の暑さ指数等の情報、「熱中症予防運動指針」等を参考に、気温・湿度などの環境条件に配慮した活動を行う。